

～競技用ライフル銃のご紹介～

当店では主にワルサー社の銃を取り扱っております。

○空気銃：LG400 が普及してからは欧州だけでなくアジアでも使用者が増えています。
日本でも国内のランキング上位者や全日本クラスファイナルでも使用者をよく見るようになりました。

○スモールボアライフル：2015年に発表された新型のスモールボアライフル KK500 はショートボルトの採用など現在の主流の機能を取り入れています。ワルサー銃の精度は以前から非常に良く、2016年リオオリンピックの伏射種目では KK300 を使用した選手が金メダルを獲得しました。

○エアピストル：LP400 は世界的にも使用者は多くは有りませんが、他社の銃よりも軽く設計されておりますので腕の負担が少なくてすみませので、ジュニアの選手にお勧めです。

エアライフル(AR)



スモールボアライフル(SB)



エアピストル(AP)



エアライフル

ワルサーのエアライフルは銃のバランスの良さとトリガーの切れが良く人気です。

重量が 4.5kg 以下で軽めに設計されており、銃身のスリーブにカーボンを使用しているため前重心になることなく長時間楽に撃ち続けられます。構えたときのフィーリングはバランスが良く心地よいです。

重くしたい場合は別売りのバレルウェイトやチークやバットプレートのキャリアに取り付けられるウェイトがあります。

トリガーの構造はシンプルに機関部内に収められており、シアの落ち方がきれいで好評です。

ワルサーLG400 アナトミックエキスパート



全長 99.0cm

重量 4.3kg

ワルサーLG400 アルテックエキスパート



全長 100.5cm

重量 4.4kg

ワルサーLG400 アルテックコンペティション



全長 102.0cm

重量 4.2kg

ワルサーLG400の特徴

無振動システムを搭載したトリガー機構

一度ワルサーを使ったらやめられないという人もいるほどワルサーのトリガーは大好評。撃発時にシアが落ちる際のフィーリングが自然でキレイです。

カーボンを採用した銃身

ライフル銃はどうしても銃口側が重くなってしまいが、銃身を金属ではなくカーボンで覆うことで銃口側を軽くし、重量バランスが非常に良くなっています。銃口側を重くしたいときはバレルウェイトを取り付けることで調整ができます。

調整範囲が広いストック

バットプレート、チークピース、グリップ、更にはフォアエンドの高さまで調節できます。また、重量が軽めに設定されており小柄な体型の方でも扱いやすい設計になっています。また、ウエイトも付属しているので重量とバランスの調整が可能です。

窒気室：クイッククリーンシステム

小型化/軽量化され、クイッククリーンエアフィルターが搭載されました。これにより、窒気室内の圧力を基本設定の70気圧に維持することが容易になり、発射時の弾速が安定しました。

エコライザー磁性式衝撃吸収システム

アブソーバーの動きを磁力でコントロールしているので気温や湿度による外的要因の影響を受けにくくなっています。

減圧装置：エコバルブ機能

減圧バルブが小型化されることで発射時の振動が抑制できます。同時に、空気の排出量が低減されたので、シリンダー内の空気の節約にも繋がります。

信頼の置けるインサイトアウトマイクロサイト

移動距離が正確だということで有名なヘンメリーの技術を取り入れ、改良したマイクロサイトを使用。つまみのメモリを自由に合わせることができます。アンシュッツの銃にも装着できます。(コンペティションのみ別のサイトが付属)

ローディングインジケーター

今までのワルサーの銃は弾を込めたときに目視で確認が困難でしたが、ローディングインジケーターが付いた事により、弾を込めたかコッキングレバーを下した状態で見分けることができます。

コッキングレバー

任意で左右に付け替え可能になりました。また、サイトレールから横に伸ばして、コッキング時にサイトに当たらないようにして、サイトがより前方に出せるようになりました。

スモールポアライフル

最新型スモールポアライフル KK500

2015年にワルサーから発表された新型のスモールポアライフルは最近主流になってきたショートボルトだけでなく、より正確な射撃を行うための技術を費やして設計されたモデルです。

新しいストックはスマートに洗礼されたデザインになっており、より使いやすくなっています。

今までワルサーのスモールポアライフルを考えていなかった方にも自信を持ってお勧めできる仕上がりになっています。装填口に細かいギミックが付いていないので今までどおりシンプルに使用でき、射撃に集中できます。

ワルサーKK500 エキスパート



全長 96.0cm

重量 6.0kg

ワルサーKK500 アナトミック



全長 97.0cm

重量 6.0kg

ワルサーKK300 アルテック



全長 98.5cm

重量 6.0kg

ワルサー K K 500 の特徴

ショートボルト採用

- 短く軽くなったストライカーを使用することでロックタイムが短くなり、トリガーを引いてから弾が発射されるまでの時間が短くなります。ストライカーの叩く位置は従来の薬莢上部から薬莢下部へと変更して重力で下に溜まる火薬を効率よく燃焼させます。
- 装填口をトリガーに近づけることにより、弾を込める時に右手を伸ばす距離が短くなり従来よりも姿勢を崩さずに撃ち続けることができます。
- ロックラグを均等に3箇所配置して弾の発射時の衝撃をボルトが安定して受けることができます。衝撃の発生源の弾の位置も体に近い為、反動も受けやすくなります。
- ワルサーの新型のボルトは付属のロッドガイドにはめ込み、簡単に左右の交換ができます。立射時に装填作業をすべてサポートハンドで行えるようになりました。
- 装填口の上部にもサイトレールが付いており、好きな位置にサイトを取り付けることができます。
- バレルの接続も機関部に寄り、重心のバランスも良くなっています。

銃身

以前から精度の評判が良かったワルサーのバレルを採用しています。

ショートボルトにして短くなったサイト間の距離はスリーブで補っています。

新型トリガー

ボールベアリング内臓のトリガーを採用してよりスムーズな撃発が可能になりました。

トリガーのユニットごと交換して電子トリガーにもできます。

新型ストック

アルミのエキスパートストックはストック後方を左右に無段階で平行移動でき、バットプレートとチークピースには固定用のノブが付いています。

アナトミックストックはアルミよりも柔軟な素材で反動をやわらかく受けることができます。従来のラミネートストックとは違い、金属パーツと組み合わせることによりアルミストックに近い調整範囲を確保しております。

バットストックは短く設計されているので体が小さい方にも合わせやすくなっています。

バレル下部は浅くして、サポートハンドをバレルに近づけて安定させやすくしています。

グリップはアナトミックとプロタッチの2種類が交換可能。サイズは S,M,L と選べます（左は M のみ）。

チークピースは左右に曲面と角度を付けた面がありどちらか選んで使用できます。

最新機能をきれいにまとめて組み込んであり、メンテナンスも簡単で非常に完成度の高い銃になります。

エアピストル

LP400 カーボンは重量が 870gと軽く、腕への負担が少なく試合中のコンディション変化が起きにくくなります。今までの AP の主流はステイヤーやモリーニでしたが、新たな選択肢としてワルサーLP400 を追加してみてもはいかがでしょうか。

レッドドットデザインアワードも受賞している洗礼されたデザインの LP400 を使用すると射撃の良いパフォーマンスのイメージをしやすいのではないのでしょうか。

ワルサーLP400 カーボン



全長 38.2cm

重量 870g

ワルサーLP400 アルミ



全長 38.2cm

重量 950g

ワルサーLP400 の特徴

窒気室：クイッククリーンシステム

小型化/軽量化され、クイッククリーンエアフィルターが搭載されました。これにより、窒気室内の圧力を基本設定の 70 気圧に維持することが容易になり、発射時の弾速が安定しました。

エコライザー磁性式衝撃吸収システム

アブソーバーの動きを磁力でコントロールしているので気温や湿度による外的要因の影響を受けにくくなっています。

減圧装置：エコバルブ機能

減圧バルブが小型化されることで発射時の振動が抑制できます。同時に、空気の排出量が低減されたので、シリンダー内の空気の節約にも繋がります。

リゾーバー 2 層式コンペンセーターシステム

第 1 層：バレルジャケット内を逆流する空気

第 2 層：バレルジャケット外へ流出する空気

この 2 層の空気の流れで理想的な銃口のリコイルを実現します。

5 サイズ 3D グリップ

5 段階に用意されたグリップサイズと 3 次元の角度調整機能により、あらゆる手の大きさや射撃スタイルにマッチします。

可動式サイトシステム

リアサイト及びフロントサイトを前後へ移動することが可能となり、射手の任意でサイトラインの距離を決定できます。また、リアサイト切り込みの深さと幅も調節可能です。さらにフロントサイトは回転式となっており、幅 3.8mm、4.4mm、4.7mm から選択できます。